学校番号	J1002

令和８年度　国語科

学年	1	週授業コマ数	4	授業時数(45 分)		標準授業時数(50 分)	140
使用教科書	「現代の国語１」　（三省堂）						
副教材等	すらすら基本文法（浜島書店)、単元別漢字マスター１（学宝社） 新・基礎の学習国語１年（新学社）						

1　担当者からのメッセージ（学習方法等）

・授業では、課題に対して、自ら考え、周りの人と協働で考える活動を行います。
・様々な文章を「読む能力」を向上させるとともに、意思を伝えるための「書く能力」をしっかりと身につけてください。
・家庭学習における課題は、定期的に提出してもらいます。最後まであきらめずに取り組みましょう。授業中のノートについては板書を書き写すだけでは、評価の対象になりません。授業のポイントや自身で気づいたことやクラスメイトの発言した内容などをノートの枠外に記入しましょう。

2　学習の到達目標

言葉による見方・考え方を働かせ、言語活動を通して、国語で的確に理解し効果的に表現する資質・能力を次のとおり育成することをめざす。
（１）生涯にわたる社会生活に必要な国語の知識や技能を身に付けるとともに、我が国の言語文化に対する理解を深めることができるようにする。
（２）論理的に考える力や深く共感したり豊かに想像したりする力を伸ばし、他者との関わりの中で伝え合う力を高め、自分の思いや考えを広げたり深めたりすることができるようにする。
（３）言葉がもつ価値への認識を深めるとともに、生涯にわたって読書に親しみ自己を向上させ、我が国の言語文化の担い手としての自覚をもち、言葉を通して他者や社会に関わろうとする態度を養う。

3　評価の観点及びその趣旨

観点	a　知識・技能	b　思考・判断・表現	c　主体的に学習に取り組む態度
観点の趣旨	生涯にわたる社会生活に必要な国語について、その特質を理解し適切に使っている。	「書くこと」、「読むこと」の各領域において、生涯にわたる社会生活における他者との関わりの中で伝え合う力を高め、自分の思いや考えを広げたり深めたりしている。	言葉を通じて積極的に他者と関わったり、思いや考えを深めたりしながら、言葉のもつ価値への認識を深めようとしているとともに、言語感覚を磨き、言葉を効果的に使おうとしている。

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。
学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

4　学習の活動

	単元の学習内容	単元の評価規準	評価方法		
			知(a)	思(b)	主(c)
1学期	・詩を読んで感じたり想像したりしたことを共有する。 ・情景を想像しながら音読し、詩の構成や表現の効果について考える。 ［教材］「朝のリレー」	a：事象や行為、心情を表す語句の量を増すとともに、語句の辞書的な意味と文脈上の意味との関係に注意して話や文章の中で使うことを通して、語感を磨き語彙を豊かにしている。 b［ 読 ］：文章を読んで理解したことに基づいて、自分の考えを確かなものにしている。 c：進んで自分の考えを確かなものにし、学習課題にそって考えを伝え合おうとしている。	ノート ワークシート 定期考査 小テスト	ノート ワークシート 定期考査	ノート ワークシート
	・描写をもとに登場人物の心情の変化を捉える。 ・擬態語などの表現の工夫に着目して読み、表現の効果について考える。 ［教材］「竜」	a：比較や分類、関係づけなどの情報の整理の仕方について理解を深め、それらを使っている。 b［ 読 ］：場面の展開や登場人物の心情の変化などについて、描写をもとに捉えている。 c：進んで心情の変化などを捉え、学習課題にそって考えを伝え合おうとしている。	ノート ワークシート 定期考査 小テスト	ノート ワークシート 定期考査	ノート ワークシート
	・話題や展開を捉えながら話し合い、互いの発言を結びつけて考えをまとめる。 グループディスカッション「話題や展開にそって話し合いをつなげる」	a：比較や分類、関係づけなどの情報の整理の仕方について理解を深め、それらを使っている。 b［ 話／聞 ］：話題や展開を捉えながら話し合い、互いの発言を結びつけて考えをまとめている。 c：積極的に話題や展開を捉え、学習の見通しをもって話し合おうとしている。	ノート ワークシート	ノート ワークシート	ノート ワークシート
	・音声のはたらきやしくみについて、理解を深める。 言葉発見1「音声のしくみとはたらき」	a：音声のはたらきやしくみについて、理解を深めている。 c：進んで音声のはたらきやしくみについて理解を深め、学習したことを生かして課題に取り組もうとしている。	ノート ワークシート 定期考査 小テスト		ノート ワークシート
	・常用漢字の読み・書きについて理解を深める。 漢字を身につけよう① 漢字を身につけよう② 漢字を身につけよう③	a：学年別漢字配当表に示されている漢字に加え、その他の常用漢字のうち 300 字程度から 400 字程度までの漢字を読んでいる。また、学年別漢字配当表の漢字のうち 900 字程度の漢字を書き、文や文章の中で使っている。 c：進んで常用漢字について理解を深め、学習したことを生かして課題に取り組もうとしている。	ノート ワークシート 定期考査 小テスト		ノート ワークシート
	・説明文の基本構造を理解する。 ・文章の構成や展開など、読み手にわかりやすく伝えるための筆者の工夫を捉える。 ・段落と段落の関係に注意しながら、文章の内容を読み取る。 ［教材］「ペンギンの防寒着」「クジラの飲み水」	a：比較や分類、関係づけなどの情報の整理の仕方について理解を深め、それらを使っている。 b［ 読 ］：文章の構成や展開、表現の効果について、根拠を明確にして考えている。 c：進んで文章の構成や表現の効果を捉え、学習課題にそって考えを報告しようとしている。	ノート ワークシート 定期考査 小テスト	ノート ワークシート 定期考査	ノート ワークシート

	・活字と手書き文字・画数・筆順について理解を深める。 ・漢字の成り立ちと部首について理解を深める。 漢字のしくみ1「活字と手書き文字・画数・筆順」 漢字のしくみ2「成り立ちと部首」	a：学年別漢字配当表に示されている漢字に加え、その他の常用漢字のうち 300 字程度から 400 字程度までの漢字を読んでいる。事象や行為、心情を表す語句の量を増している。 c：進んで常用漢字について理解を深め、学習したことを生かして課題に取り組もうとしている。	ノート ワークシート 定期考査 小テスト		ノート ワークシート
	・調べて集めた情報を整理して、伝えたい内容を明確にする。 ・レポートの構成を理解し、表・グラフ・イラストなどを効果的に用いて書く。 レポート「調べたことを整理してわかりやすくまとめる」	a：比較や分類、関係づけなどの情報の整理の仕方、引用の仕方や出典の示し方について理解を深め、それらを使っている。 b[書]：集めた材料を整理し、伝えたいことを明確にしている。 c：粘り強く集めた材料を整理し、学習の見通しをもってレポートを書こうとしている。	ノート ワークシート	ノート ワークシート	ノート ワークシート
	・描写をもとに、場面の展開や登場人物の相互関係、心情の変化などを捉える。 ・登場人物の判断や行動について、自分の考えを確かなものにする。 ［教材］「空中ブランコ乗りのキキ」	a：比較や分類、関係づけなどの情報の整理の仕方について理解を深め、それらを使っている。 b[読]：場面の展開や登場人物の相互関係、心情の変化などについて、描写をもとに捉えている。 c：進んで登場人物の相互関係について描写をもとに捉え、学習課題にそって考えを伝え合おうとしている。	ノート ワークシート 定期考査 小テスト	ノート ワークシート 定期考査	ノート ワークシート
	・言葉の単位・文節の関係について理解する。 文法の窓1「言葉の単位・文節の関係」	a：単語の類別について理解している。 c：進んで単語の類別について理解し、学習したことを生かして課題に取り組もうとしている。	ノート ワークシート 定期考査 小テスト		ノート ワークシート
	・場面と行動描写などを結びつけて、内容を読み深める。 ・描写をもとに、人物像や人物の心情の変化を捉える。 ［教材］「字のない葉書」	a：比較や分類、関係づけなどの情報の整理の仕方について理解を深め、それらを使っている。 b[読]：場面と場面、場面と描写などを結びつけて内容を解釈している。 c：進んで場面と描写などを結びつけて内容を解釈し、学習課題にそって考えを記録しようとしている。	ノート ワークシート 定期考査 小テスト	ノート ワークシート 定期考査	ノート ワークシート
	・日常生活の体験の中から題材を決め、表現したいことの中心を明確にしてまとめる。 ・交流を通して、表現のよい点や改善点を見つける。 体験に向き合い意味づける	a：比較や分類、関係づけなどの情報の整理の仕方について理解を深め、それらを使っている。 b[書]：目的や意図に応じて、日常生活の中から題材を決め、集めた材料を整理し、伝えたいことを明確にしている。 c：粘り強く伝えたいことを明確にし、学習の見通しをもって随筆を書こうとしている。	ノート ワークシート	ノート ワークシート	ノート ワークシート
	・読書が、知識や情報を得たり、自分の考えを広げたりすることに役立つことを理解し、読書を通して自分の考えを確かなもの	a：読書が、知識や情報を得たり、自分の考えを広げたりすることに役立つことを理解している。 b[読]：文章を読んで理解したことに基	ノート ワークシート	ノート ワークシート	ノート ワークシート

	にする。 「本を読むことのおもしろさ」	づいて、自分の考えを確かなものにしている。 c：進んで自分の考えを確かなものにし、学習したことを生かして学校図書館などを利用し、多様な情報を得ようとしている。			

学期	単元の学習内容	単元の評価規準	評価方法		
			知(a)	思(b)	主(c)
2学期	・文章の要旨を捉え、筆者の考えに対して自分の考えをもつ。 ・文章の構成や展開をもとに、筆者の表現の工夫について考える。 ［教材］「一〇〇〇円の価値を考える」	a：原因と結果、意見と根拠など情報と情報との関係について理解している。 b［ 読 ］：文章の中心的な部分と付加的な部分、事実と意見との関係などについて叙述をもとに捉え、要旨を把握している。 c：進んで要旨を把握し、学習課題にそって考えをまとめようとしている。	ノート ワークシート 定期考査 小テスト	ノート ワークシート	ノート ワークシート
	・指示する語句と接続する語句の役割について理解を深める。 言葉発見2「接続する語句・指示する語句」	a：指示する語句と接続する語句の役割について理解を深めている。 c：進んで指示する語句と接続する語句の役割について理解を深め、学習したことを生かして課題に取り組もうとしている。	ノート ワークシート 定期考査 小テスト		ノート ワークシート
	・日常生活を振り返って話題を選び、自分の考えが明確になるように、構成を工夫する。 ・聞き手の反応をふまえながら、表現を工夫して話す。 スピーチ「構成を工夫して魅力を伝える」	a：原因と結果、意見と根拠など、情報と情報との関係について理解している。 b［ 話／聞 ］：自分の考えや根拠が明確になるように、話の中心的な部分と付加的な部分、事実と意見との関係などに注意して、話の構成を考えている。 c：積極的に構成を考え、学習の見通しをもって話そうとしている。	ノート ワークシート	ノート ワークシート	ノート ワークシート
	・常用漢字の読み・書きについて理解を深める。 漢字を身につけよう④ 漢字を身につけよう⑤ 漢字を身につけよう⑥ 漢字を身につけよう⑦	a：学年別漢字配当表に示されている漢字に加え、その他の常用漢字のうち 300 字程度から 400 字程度までの漢字を読んでいる。また、学年別漢字配当表の漢字のうち 900 字程度の漢字を書き、文や文章の中で使っている。 c：進んで常用漢字について理解を深め、学習したことを生かして課題に取り組もうとしている。	ノート ワークシート 定期テスト 小テスト		ノート ワークシート
	・古典の世界への理解を深め、月と人々との関わりについて考える。 ［教材］月を思う心	a：古典にはさまざまな種類の作品があることを知っている。 b［ 読 ］：文章の中心的な部分と付加的な部分、事実と意見との関係などについて叙述をもとに捉え、要旨を把握している。 c：進んで要旨を把握し、学習したことを生かして考えたことを報告しようとしている。	ノート ワークシート 定期テスト 小テスト	ノート ワークシート 定期テスト	ノート ワークシート

	・登場人物の相互関係や心情の変化について、描写をもとに捉える。 ・古文の仮名遣いやリズムに注意して音読し、古典の世界を感じ取る。 ［教材］「竹取物語」	a：音読に必要な文語のきまりを知り、古文を音読し、古典特有のリズムを通して、古典の世界に親しんでいる。 b［ 読 ］：「読むこと」において、場面の展開や登場人物の相互関係、心情の変化などについて、描写をもとに捉えている。 c：進んで登場人物の相互関係や心情の変化を描写をもとに捉え、学習課題にそって考えを伝え合おうとしている。	ノート ワークシート 定期テスト 小テスト	ノート ワークシート 定期テスト	ノート ワークシート
	・話の展開を捉え、表現の効果について考える。 ・訓読の仕方を知り、漢文調のリズムを意識して音読する。 ［教材］故事成語「矛盾」	a：音読に必要な文語のきまりや訓読の仕方を知り、古文や漢文を音読し、古典特有のリズムを通して、古典の世界に親しんでいる。 b［ 読 ］：文章の構成や展開、表現の効果について、根拠を明確にして考えている。 c：進んで文章の構成や表現の効果を捉え、学習課題にそって考えを記録しようとしている。	ノート ワークシート 定期テスト 小テスト	ノート ワークシート 定期テスト	ノート ワークシート
	・漢字の音と訓について理解を深める。 漢字のしくみ3「漢字の音と訓」	a：学年別漢字配当表に示されている漢字に加え、その他の常用漢字のうち 300 字程度から 400 字程度を読むことができる。 c：進んで常用漢字について理解を深め、学習したことを生かして課題に取り組もうとしている。	ノート ワークシート 定期テスト 小テスト		ノート ワークシート
	・比較や分類、関係づけなどの情報の整理の仕方について理解を深め、内容を解釈する。 ・引用や出典の示し方について理解を深め、読み手の立場に立って表記や表現の仕方を整える。 「みんなでいるから大丈夫」の怖さ 行事案内リーフレット「必要な情報をわかりやすく伝える」	a：比較や分類、関係づけなどの情報の整理の仕方、引用の仕方や出典の示し方について理解を深め、それらを使っている。 b：［ 読／書 ］「読むこと」において、読み手の立場に立って、表記や語句の用法、叙述の仕方などを確かめて、文章を整えている。「書くこと」において、目的に応じて必要な情報に着目して要約し、内容を解釈している。 c：粘り強く情報の整理の仕方に注意して内容を解釈し、学習課題にそって行事案内リーフレットを書こうとしている。	ノート ワークシート	ノート ワークシート	ノート ワークシート
	・共通語と方言の果たす役割について理解する。 言葉発見3「方言と共通語」	a：共通語と方言の果たす役割について理解している。 c：進んで共通語と方言の果たす役割について理解し、学習したことを生かして課題に取り組もうとしている。	ノート ワークシート 定期テスト 小テスト		ノート ワークシート
	・表現に着目しながら読み、その特徴と効果について自分の考えをもつ。 ・詩の中の言葉を的確に捉えて、内容を理解する。 ［教材］「それだけでいい」	a：比較や分類、関係づけなどの情報の整理の仕方について理解を深め、それらを使っている。 b：［ 読 ］文章の構成や展開、表現の効果について、根拠を明確にして考えている。 c：進んで文章の構成や展開、表現の効果を捉え、学習課題にそって考えたことを伝え合おうとしている。	ノート ワークシート 定期テスト 小テスト	ノート ワークシート 定期テスト	ノート ワークシート
	・比喩、反復、倒置、体言止めなどの表現の技法を理解し使う。 言葉発見4「比喩・倒置・反復・対句・体言止め」	a：比喩、反復、倒置、体言止めなどの表現の技法を理解し使っている。 c：進んで表現の技法を使い、学習したことを生かして課題に取り組もうとしている。	ノート ワークシート 定期テスト 小テスト		ノート ワークシート

	・自分の感じたことが効果的に伝わるように、表現を工夫し、作品全体を整える。 ・日常生活の中から題材を決め、集めた材料を整理して、伝えたいことをしぼり込む。 詩「思いや発見をリズムに乗せる」	a:比較や分類、関係づけなどの情報の整理の仕方について理解を深め、それらを使っている。 b:[書]読み手の立場に立って、表記や語句の用法、叙述の仕方などを確かめて、文章を整えている。 c:粘り強く叙述の仕方などを確かめ、学習の見通しをもって詩を書こうとしている。	ノート ワークシート	ノート ワークシート	ノート ワークシート
	・情景描写と場面の展開を結びつけて内容を捉える。 ・人物の言動に着目して、心情の変化を捉える。 [教材]トロッコ	a:比較や分類、関係づけなどの情報の整理の仕方について理解を深め、それらを使っている。 b:[読]場面と場面、場面と描写などを結びつけて内容を解釈している。 c:進んで場面と描写などを結びつけて内容を解釈し、学習課題にそって考えたことを記録しようとしている。	ノート ワークシート 定期テスト 小テスト	ノート ワークシート 定期テスト	ノート ワークシート
	・読書が、知識や情報を得たり、自分の考えを広げたりすることに役立つことを理解する。 ・話し手の考えとの共通点や相違点をふまえながら、自分の考えをまとめる。 読書活動	a:読書が、知識や情報を得たり、自分の考えを広げたりすることに役立つことを理解している。 b:[話／聞]必要に応じて記録したり質問したりしながら話の内容を捉え、共通点や相違点などをふまえて、自分の考えをまとめている。 c:積極的に自分の考えをまとめ、学習の見通しをもって紹介したいことを話したり聞いたりしようとしている。	ノート ワークシート	ノート ワークシート	ノート ワークシート

学期	単元の学習内容	単元の評価規準	評価方法		
			知(a)	思(b)	主(c)
3学期	・必要な情報に着目して文章を要約し、内容を捉える。 ・文章で読んで理解したことをもとに、自分の考えを深める。 意味と意図「コミュニケーションを考える」	a:比較や分類、関係づけなどの情報の整理の仕方について理解を深め、それらを使っている。 b[読]:目的に応じて必要な情報に着目して要約し、内容を解釈している。 文章を読んで理解したことに基づいて、自分の考えを確かなものにしている。 c:進んで必要な情報に着目して要約し、学習課題にそって理解したことを文章にまとめようとしている。	ノート ワークシート	ノート ワークシート	ノート ワークシート
	・書く内容の中心が明確になるように、段落の役割などを意識して文章の構成や展開を考える。 ・根拠を明確にしながら、自分の考えが伝わる文章になるように工夫する。	a:原因と結果、意見と根拠など情報と情報との関係について理解している。 b:[書]書く内容の中心が明確になるように、段落の役割などを意識して文章の構成や展開を考えている。根拠を明確にしながら、自分の考えが伝わる文章になるように工夫している。	ノート ワークシート	ノート ワークシート	ノート ワークシート

	意見文「根拠を明確にして考えを述べる」	c:粘り強く根拠が明確になるよう工夫し、学習の見通しをもって意見文を書こうとしている。			
	・単語の類別・品詞について理解する。 文法の窓2「単語の類別・品詞」	a:単語の類別について理解している。 c:進んで単語の類別について理解し、学習したことを生かして課題に取り組もうとしている。	ノート ワークシート 定期テスト 小テスト		ノート ワークシート
	・常用漢字の読み・書きについて理解を深める。 漢字を身につけよう⑧ 漢字を身につけよう⑨	a:学年別漢字配当表に示されている漢字に加え、その他の常用漢字のうち 300 字程度から 400 字程度までの漢字を読んでいる。また、学年別漢字配当表の漢字のうち 900 字程度の漢字を書き、文や文章の中で使っている。 c:進んで常用漢字について理解を深め、学習したことを生かして課題に取り組もうとしている。	ノート ワークシート 定期テスト 小テスト		ノート ワークシート
	・過去を回想する構成、語り手や視点を捉え、表現の効果について考える。 ・登場人物の行動や心情について、自分の考えを確かなものにする。 [教材]「少年の日の思い出」	a:原因と結果、意見と根拠など情報と情報との関係について理解している。 b:[読]文章の構成や展開、表現の効果について、根拠を明確にして考えている。文章を読んで理解したことに基づいて、自分の考えを確かなものにしている。 c:進んで文章の構成や表現の効果を捉え、自分の考えを確かなものにし、学習課題にそって考えを伝え合おうとしている。	ノート ワークシート 定期テスト 小テスト	ノート ワークシート 定期テスト	ノート ワークシート
	・取材して集めた情報を、編集会議によって検討したり整理したりして、考えをまとめる。 ・読み手の立場に立って文章を読み返し、表記や表現の仕方などを確かめて、文章を整える。 グループ新聞「一年間の自分とクラスを振り返って」	a:比較や分類、関係づけなどの情報の整理の仕方について理解を深め、それらを使っている。 b:[話／聞／書]「話すこと・聞くこと」において、集めた材料を整理し、伝え合う内容を検討している。「書くこと」において、読み手の立場に立って、表記や語句の用法、叙述の仕方などを確かめて、文章を整えている。 c:積極的に伝え合う内容を検討し、粘り強く表記や語句の用法を確かめ、学習の見通しをもってグループ新聞を作ろうとしている。	ノート ワークシート	ノート ワークシート	ノート ワークシート

※表中の観点について　a:知識・技能　b:思考・判断・表現　c:主体的に学習に取り組む態度

※単元の評価規準[ｂ]について…括弧内には[　話／聞、書、読　]のどれか一つを記入して下さい。

※年間の各領域時間数

	話すこと／聞くことに関する指導	書くことに関する指導	書写の指導
第１学年	（　16　）時間	（　30　）時間	（　20　）時間

令和８年度　国語科

学校番号	J1002

学年	2	週授業コマ数	4	授業時数(45 分)		標準授業時数(50 分)	140
使用教科書	「現代の国語２」　（三省堂）						
副教材等	すらすら基本文法（浜島書店）、単元別漢字マスター２（学宝社)、 新・基礎の学習国語２年（新学社）						

1　担当者からのメッセージ（学習方法等）

・授業では、課題に対して、自ら考え、周りの人と協働で考える活動を行います。受け身ではなく積極的に参加しましょう。
・様々な文章にふれ、「読む能力」を向上させるとともに、意思を明確に伝えるための「書く能力」をしっかりと身に付けていきましょう。
・課題は最後まであきらめずに丁寧に取り組み、期日に遅れないように提出しましょう。家庭学習においては、課題以外の予習・復習も自主的に行うようにしましょう。

2　学習の到達目標

言葉による見方・考え方を働かせ、言語活動を通して、国語で的確に理解し効果的に表現する資質・能力を次のとおり育成することをめざす。
（１）生涯にわたる社会生活に必要な国語の知識や技能を身に付けるとともに、我が国の言語文化に対する理解を深めることができるようにする。
（２）論理的に考える力や深く共感したり豊かに想像したりする力を伸ばし、他者との関わりの中で伝え合う力を高め、自分の思いや考えを広げたり深めたりすることができるようにする。
（３）言葉がもつ価値への認識を深めるとともに、生涯にわたって読書に親しみ自己を向上させ、我が国の言語文化の担い手としての自覚をもち、言葉を通して他者や社会に関わろうとする態度を養う。

3　評価の観点及びその趣旨

観点	a　知識・技能	b　思考・判断・表現	c　主体的に学習に取り組む態度
観点の趣旨	生涯にわたる社会生活に必要な国語について、その特質を理解し適切に使っている。	「書くこと」、「読むこと」の各領域において、生涯にわたる社会生活における他者との関わりの中で伝え合う力を高め、自分の思いや考えを広げたり深めたりしている。	言葉を通じて積極的に他者と関わったり、思いや考えを深めたりしながら、言葉のもつ価値への認識を深めようとしているとともに、言語感覚を磨き、言葉を効果的に使おうとしている。

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。
学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

4　学習の活動

学期	単元の学習内容	単元の評価規準	評価方法		
			知(a)	思(b)	主(c)
1学期	・詩にこめられたものの見方を捉え、自分の考えを深める。 ・詩のリズムを感じ取りながら音読し、表現の効果について考える。 ［教材］「名づけられた葉」	a:類義語と対義語、同音異義語や多義的な意味を表す語句などについて理解し、話や文章の中で使うことを通して、語感を磨き語彙を豊かにしている。 b[　読　]:文章を読んで理解したことや考えたことを知識や経験と結びつけ、自分の考えを広げたり深めたりしている。 c:進んで自分の考えを広げたり深めたりし、学習課題にそって考えを伝え合おうとしている。	ノート ワークシート 定期考査 小テスト	ノート ワークシート 定期考査	ノート ワークシート
	・人物の設定の仕方を捉える。 ・表現や構成の工夫とその効果について考える。 ［教材］「セミロングホームルーム」	a:情報と情報との関係のさまざまな表し方を理解し使っている。 b[　読　]:文章全体と部分との関係に注意しながら、登場人物の設定の仕方などを捉えている。 c:進んで登場人物の設定の仕方などを捉え、学習課題にそって考えを伝え合おうとしている。	ノート ワークシート 定期考査 小テスト	ノート ワークシート 定期考査	ノート ワークシート
	・話し言葉と書き言葉の特徴について理解する。 言葉発見1「話し言葉と書き言葉」	a:話し言葉と書き言葉の違いについて理解している。 c:進んで話し言葉と書き言葉の違いについて理解し、学習したことを生かして課題に取り組もうとしている。	ノート ワークシート 定期考査 小テスト		ノート ワークシート
	・互いの立場や考えを尊重しながら話し合いを深めるための方法を理解し、活用する。 ・相手の考えと比較しながら聞き、自分の考えをまとめる。 グループディスカッション 「互いの考えを尊重しながら話し合いを深める」	a:意見と根拠、具体と抽象など情報と情報との関係について理解している。 b[　話／聞　]:互いの立場や考えを尊重しながら話し合い、結論を導くために考えをまとめている。 c:積極的に互いの立場や考えを尊重しながら、学習の見通しをもって議論や討論をしようとしている。	ノート ワークシート	ノート ワークシート	ノート ワークシート
	・常用漢字の読み・書きについて理解を深める。 漢字を身につけよう① 漢字を身につけよう② 漢字を身につけよう③	a:第1学年までに学習した常用漢字に加え、その他の常用漢字のうち 350 字程度から 450 字程度までの漢字を読んでいる。また、学年別漢字配当表に示されている漢字を書き、文や文章の中で使っている。 c:進んで常用漢字について理解を深め、学習したことを生かして課題に取り組もうとしている。	ノート ワークシート 定期考査 小テスト		ノート ワークシート
	・文章の構成や論理の展開の仕方を捉える。 ・文章を比較するなどして、構成や論理の展開と表現の効果について考える。	a:話や文章の構成や展開について理解を深めている。意見と根拠、具体と抽象など情報と情報との関係について理解している。 b[　読　]:観点を明確にして文章を比較するなどし、文章の構成や論理の展開、表現の効果について考えている。	ノート ワークシート 定期考査 小テスト	ノート ワークシート 定期考査	ノート ワークシート

・主張と例示との関係に着目して読み、内容を理解する。 ［教材］「宇宙に行くための素材」「人間は他の星に住むことができるのか」	c:進んで文章の構成や論理の展開について考え、学習課題にそって理解したことや考えたことを説明しようとしている。			
・読み手の立場に立って読み返し、内容が正しくわかりやすく伝わるように文章を整える。 ・相手に伝えたい事柄や気持ちを明確にして、手紙の形式をふまえて書く。 手紙・メール「心をこめてわかりやすく書く」	a:敬語のはたらきについて理解し、話や文章の中で使おうとしている。 b[書]:読み手の立場に立って、表現の効果などを確かめて、文章を整えている。 c:粘り強く表現の効果などを確かめ、学習の見通しをもって伝えたいことを相手や媒体を考慮して書こうとしている。	ノート ワークシート	ノート ワークシート	ノート ワークシート
・言葉には、相手の行動を促すはたらきがあることに気づく。 言葉発見2「言葉のはたらきとコミュニケーション」	a:言葉には、相手の行動を促すはたらきがあることに気づいている。 c:進んで言葉には、相手の行動を促すはたらきがあることについて気づき、学習したことを生かして課題に取り組もうとしている。	ノート ワークシート 定期考査 小テスト		ノート ワークシート
・心情を表す表現や情景を捉え、短歌を読み味わう。 ・観点を明確にして短歌を比較するなどして、表現の効果について考える。 ［教材］短歌十首	a:意見と根拠、具体と抽象など情報と情報との関係について理解している。 b[読]:文章を読んで理解したことや考えたことを知識や経験と結びつけ、自分の考えを広げたり深めたりしている。 c:進んで知識や経験と結びつけ、学習課題にそって考えたことを伝え合おうとしている。	ノート ワークシート 定期考査 小テスト	ノート ワークシート 定期考査	ノート ワークシート
・作品を読み合い、表現の工夫などについて意見を交流する。 ・情景や心の動きが伝わるように、表現を工夫して書く。 短歌・俳句「表現の仕方を工夫して豊かに表す」	a:抽象的な概念を表す語句の量を増すとともに、類義語と対義語、同音異義語や多義的な意味を表す語句などについて理解し、話や文章の中で使うことを通して、語感を磨き語彙を豊かにしている。 b[書]:表現の工夫とその効果などについて、読み手からの助言などをふまえ、自分の文章のよい点や改善点を見いだしている。 c:粘り強く文章のよい点や改善点を見いだし、学習の見通しをもって短歌や俳句を創作しようとしている。	ノート ワークシート	ノート ワークシート	ノート ワークシート
・用言の活用について理解する。 文法の窓1「用言の活用」	a:単語の活用について理解している。 c:進んで単語の活用について理解し、学習したことを生かして課題に取り組もうとしている。	ノート ワークシート 定期考査 小テスト		ノート ワークシート
・文章を読んで理解したことや考えたことを知識や経験と結びつけ、自分の考えを広げたり深めたりする。	a:抽象的な概念を表す語句の量を増すとともに、類義語と対義語、同音異義語や多義的な意味を表す語句などについて理解し、話や文章の中で使うことを通して、語感を磨き語彙を豊かにしている。	ノート ワークシート 定期考査 小テスト	ノート ワークシート 定期考査	ノート ワークシート

	・文章の全体と部分との関係に着目して読み、内容を理解する。 ［教材］「壁に残された伝言」	b[読]:文章を読んで理解したことや考えたことを知識や経験と結びつけ、自分の考えを広げたり深めたりしている。 c:進んで知識や経験と結びつけ、学習課題にそって理解したことや考えたことを説明しようとしている。			
	・本には、さまざまな立場や考え方が書かれていることを知り、読書を通して自分の考えを広げたり深めたりする。 私の読書体験「生涯の友と出会う」	a:本や文章などには、さまざまな立場や考え方が書かれていることを知り、自分の考えを広げたり深めたりする読書に生かしている。 b[読]:文章を読んで理解したことや考えたことを知識や経験と結びつけ、自分の考えを広げたり深めたりしている。 c:進んで自分の考えを広げたり深めたりし、学習したことを生かして本や新聞、インターネットなどから集めた情報を活用しようとしている。	ノート ワークシート	ノート ワークシート	ノート ワークシート

学期	単元の学習内容	単元の評価規準	評価方法		
			知(a)	思(b)	主(c)
2学期	・図表と文章などを結びつけて、筆者の考えを捉える。 ・文章を読んで理解した味の感じ方について、知識や経験と結びつけて自分の考えを広げる。 ［教材］味は味覚だけでは決まらない	a:情報と情報との関係のさまざまな表し方を理解し使っている。 b[読]:文章と図表などを結びつけ、その関係をふまえて内容を解釈している。 c:進んで文章と図表などを結びつけて内容を解釈し、学習課題にそって考えたことを文章にまとめようとしている。	ノート ワークシート 定期考査 小テスト	ノート ワークシート 定期考査	ノート ワークシート
	・敬語のはたらきについて理解し、話や文章の中で使う。 言葉発見3「敬語の意味と種類」	a:敬語のはたらきについて理解し、話や文章の中で使っている。 c:進んで敬語のはたらきについて理解し、学習したことを生かして課題に取り組もうとしている。	ノート ワークシート 定期考査 小テスト		ノート ワークシート
	・資料や機器を用いるなどして、自分の考えがわかりやすく伝わるように表現を工夫する。 ・自分の立場や考えが明確になるように、根拠の適切さや論理の展開などに注意して、話の構成を工夫する。 プレゼンテーション「資料や機器を活用して効果的に発表する」	a:話や文章の構成や展開について理解を深めている。意見と根拠、具体と抽象など情報と情報との関係について理解している。 b[話／聞]:資料や機器を用いるなどして、自分の考えがわかりやすく伝わるように表現を工夫している。 c:積極的に資料や機器を用い、学習の見通しをもって説明や提案をしようとしている。	ノート ワークシート	ノート ワークシート	ノート ワークシート
	・常用漢字の読み・書きについて理解を深める。	a:第1学年までに学習した常用漢字に加え、その他の常用漢字のうち 350 字程度から 450 字程度までの漢字を読んでい	ノート ワークシート		ノート ワークシート

漢字を身につけよう④ 漢字を身につけよう⑤ 漢字を身につけよう⑥ 漢字を身につけよう⑦	る。また、学年別漢字配当表に示されている漢字を書き、文や文章の中で使っている。 c:進んで常用漢字について理解を深め、学習したことを生かして課題に取り組もうとしている。	定期考査 小テスト		
・文章を読んで考えたことを知識や経験と結びつけ、自分の考えを深める。 ・それぞれの作品の特徴を生かして音読し、古典に親しむ。 ［教材］「枕草子」「徒然草」	a:作品の特徴を生かして朗読するなどして、古典の世界に親しんでいる。現代語訳や語注などを手がかりに作品を読むことを通して、古典に表れたものの見方や考え方を知っている。 b[読]:文章を読んで理解したことや考えたことを知識や経験と結びつけ、自分の考えを広げたり深めたりしている。 c:進んで理解したことや考えたことを知識や経験と結びつけ、学習課題にそって考えを伝え合おうとしている。	ノート ワークシート 定期考査 小テスト	ノート ワークシート 定期考査	ノート ワークシート
・場面の展開や状況を捉え、表現や構成の工夫と効果について考える。 ・語句の意味に注意しながら音読し、古典のものの見方や感じ方を捉える。 ［教材］「平家物語」	a:作品の特徴を生かして朗読するなどして、古典の世界に親しんでいる。現代語訳や語注などを手がかりに作品を読むことを通して、古典に表れたものの見方や考え方を知っている。 b[読]:観点を明確にして文章を比較するなどし、文章の構成や論理の展開、表現の効果について考えている。 c:進んで文章の構成や論理の展開などを捉え、学習課題にそって考えを伝え合おうとしている。	ノート ワークシート 定期考査 小テスト	ノート ワークシート 定期考査	ノート ワークシート
・漢詩の表現が、描かれた情景の中で果たす効果について考える。 ・語句の意味に注意しながら音読し、漢詩の表現やリズムを捉える。 ［教材］「漢文の読み方」「漢詩の形式」	a:作品の特徴を生かして朗読するなどして、古典の世界に親しんでいる。現代語訳や語注などを手がかりに作品を読むことを通して、古典に表れたものの見方や考え方を知っている。 b[読]:観点を明確にして文章を比較するなどし、文章の構成や論理の展開、表現の効果について考えている。 c:進んで文章の構成や表現の効果について考え、学習課題にそって考えたことを伝え合っている。	ノート ワークシート 定期考査 小テスト	ノート ワークシート 定期考査	ノート ワークシート
・熟語の構成・熟字訓について理解を深める。 漢字のしくみ1「熟語の構成・熟字訓」	a:第1学年までに学習した常用漢字に加え、その他の常用漢字のうち350字程度から450字程度までの漢字を読んでいる。 c:進んで常用漢字について理解を深め、学習したことを生かして課題に取り組もうとしている。	ノート ワークシート 定期考査 小テスト		ノート ワークシート
・文章と図表などを結びつけて複数の情報を解釈する。 ・情報と情報との関係のさまざまな表し方を理解し、伝えたいことを明確にする。 投稿文「複数の情報を関連づけて根拠を明らかに示す」	a:情報と情報との関係のさまざまな表し方を理解し使っている。 b[書／読]:「書くこと」において、目的や意図に応じて、社会生活の中から題材を決め、多様な方法で集めた材料を整理し、伝えたいことを明確にしている。「読むこと」において、文章と図表などを結びつけ、その	ノート ワークシート	ノート ワークシート	ノート ワークシート

図表「水問題に関する資料」	関係をふまえて内容を解釈している。 c:粘り強く情報の整理の仕方に注意して内容を解釈し、学習課題にそって投稿文を書こうとしている。			
・助詞・助動詞のはたらきや文の構成について理解する。 文法の窓2「助詞・助動詞のはたらき」	a:助詞や助動詞などのはたらき、文の成分の順序や照応など文の構成について理解している。 c:進んで助詞や助動詞などのはたらきや文の構成について理解し、学習したことを生かして課題に取り組もうとしている。	ノート ワークシート 定期考査 小テスト		ノート ワークシート
・詩の表現技法とその効果を理解し、描かれた情景を読み取る。 ・眼前に展開する自然の姿を捉え、想像豊かに朗読する。 [教材]大阿蘇	a:類義語と対義語、同音異義語や多義的な意味を表す語句などについて理解し、話や文章の中で使うことを通して、語感を磨き語彙を豊かにしている。 b[読]:文章の構成や表現の効果について考えている。 c:進んで表現の効果について考え、学習課題にそって考えを伝え合おうとしている。	ノート ワークシート 定期考査 小テスト	ノート ワークシート 定期考査	ノート ワークシート
・類義語・対義語、多義語について理解する。 言葉発見4「類義語・対義語、多義語」	a:類義語と対義語、多義的な意味を表す語句などについて理解し、話や文章の中で使うことを通して、語感を磨き語彙を豊かにしている。 c:進んで類義語と対義語、多義的な意味を表す語句などについて理解し、学習したことを生かして課題に取り組もうとしている。	ノート ワークシート 定期考査 小テスト		ノート ワークシート
・主人公の言動に着目し、その意図や心情を読み深める。 ・登場人物の人物像と相互関係を捉える。 [教材]「小さな手袋」	a:情報と情報との関係のさまざまな表し方を理解し使っている。 b[読]:登場人物の言動の意味などについて考えて、内容を解釈している。 c:進んで登場人物の言動の意味などについて考え、学習課題にそって考えを伝え合おうとしている。	ノート ワークシート 定期考査 小テスト	ノート ワークシート 定期考査	ノート ワークシート
・作品の魅力や特徴が効果的に伝わるように、展開や描写などを工夫して書く。 ・作品を読み合い、表現の工夫やもとの作品の生かし方などについて意見を交流し、自分の考えを広げる。 創作文「読みたくなるしくみを工夫する」	a:抽象的な概念を表す語句の量を増すとともに、類義語と対義語、同音異義語や多義的な意味を表す語句などについて理解し、話や文章の中で使うことを通して、語感を磨き語彙を豊かにしている。 b[書]:伝えたいことがわかりやすく伝わるように、段落相互の関係などを明確にし、文章の構成や展開を工夫している。 c:粘り強く文章の構成や展開を工夫し、学習の見通しをもって感じたことや想像したことを書こうとしている。	ノート ワークシート	ノート ワークシート	ノート ワークシート
・本には、さまざまな立場や考え方が書かれていることを知り、自分の考えを広げたり深めたりす	a:本や文章などには、さまざまな立場や考え方が書かれていることを知り、自分の考えを広げたり深めたりする読書に生かしている。	ノート ワークシート	ノート ワークシート	ノート ワークシート

	る読書に生かす。 ・自分の考えが明確になるように、話の構成を工夫する。 読書活動「ビブリオバトル」	b[話・聞]:自分の立場や考えが明確になるように、根拠の適切さや論理の展開などに注意して、話の構成を工夫している。 c:積極的に話の構成を工夫し、学習の見通しをもって提案しようとしている。			

学期	単元の学習内容	単元の評価規準	評価方法		
			知(a)	思(b)	主(c)
3学期	・常用漢字の読み・書きについて理解を深める。 漢字を身につけよう⑦ 漢字を身につけよう⑧ 漢字を身につけよう⑨	a:第1学年までに学習した常用漢字に加え、その他の常用漢字のうち350字程度から450字程度までの漢字を読んでいる。また、学年別漢字配当表に示されている漢字を書き、文や文章の中で使っている。 c:進んで常用漢字について理解を深め、学習したことを生かして課題に取り組もうとしている。	ノート ワークシート 定期考査 小テスト		ノート ワークシート
	・文章の全体と部分との関係や、主張と例示との関係に注意して、筆者の主張を捉える。 ・動物園に関する筆者の主張について、知識や経験と結びつけて自分の考えを深める。 [教材]「動物園でできること」	a:意見と根拠、具体と抽象など情報と情報との関係について理解している。 b[読]:文章全体と部分との関係に注意しながら、主張と例示との関係などを捉えている。 c:進んで主張と例示との関係などを捉え、学習課題にそって理解したことを説明しようとしている。	ノート ワークシート 定期考査 小テスト	ノート ワークシート 定期考査	ノート ワークシート
	・伝えたい事柄がわかりやすく伝わるように、文章の構成や展開を工夫して書く。 ・根拠の適切さや表現の効果を考えて説得力のある文章を書く。 論説文「構成を工夫して考えを伝える」	a:話や文章の構成や展開について理解を深めている。 b[書]:伝えたいことがわかりやすく伝わるように、段落相互の関係などを明確にし、文章の構成や展開を工夫している。根拠の適切さを考えて説明や具体例を加えたり、表現の効果を考えて描写したりするなど、自分の考えが伝わる文章になるように工夫している。 c:粘り強く自分の考えが伝わるように工夫し、学習の見通しをもって自分の考えを書こうとしている。	ノート ワークシート	ノート ワークシート	ノート ワークシート
	・熟語の読みについて理解を深める。 漢字のしくみ2「熟語の読み」	a:第1学年までに学習した常用漢字に加え、その他の常用漢字のうち350字程度から450字程度までの漢字を読んでいる。 c:進んで常用漢字について理解を深め、学習したことを生かして課題に取り組もうとしている。	ノート ワークシート 定期考査 小テスト		ノート ワークシート
	・文章の構成や展開に即して人物の心情を捉え、表現の効果について考える。 ・登場人物の人物像について、自分の考えを広げたり深めたりする。	a:意見と根拠、具体と抽象など情報と情報との関係について理解している。 b[読]:文章の構成や表現の効果について考えている。文章を読んで理解したことや考えたことを知識や経験と結びつけ、自分の考えを広げたり深めたりしている。	ノート ワークシート 定期考査 小テスト	ノート ワークシート 定期考査	ノート ワークシート

	［教材]「走れメロス」	c:進んで表現の効果について考え、自分の考えを広げたり深めたりして、学習課題にそって考えを伝え合おうとしている。			
	・集めた材料を整理し、伝える内容を検討するために編集会議を開き、話し合って考えをまとめる。 ・地域の特色などについて、取材や調査で集めた情報を、効果的な表現になるように工夫して文章を整える。	a:意見と根拠、具体と抽象など情報と情報との関係について理解している。情報と情報との関係のさまざまな表し方を理解し使っている。 b[話／聞／書]:「話すこと・聞くこと」において、異なる立場や考えを想定しながら集めた材料を整理し、伝え合う内容を検討している。「書くこと」において、読み手の立場に立って、表現の効果などを確かめて、文章を整えている。 c:積極的に伝え合う内容を検討し、粘り強く表現の効果などを確かめ、学習の見通しをもって情報誌を作ろうとしている。	ノート ワークシート	ノート ワークシート	ノート ワークシート
	情報誌「地域の魅力を振り返って」				

※表中の観点について　a:知識・技能　b:思考・判断・表現　c:主体的に学習に取り組む態度

※単元の評価規準[ｂ]について…括弧内には[　話／聞、書、読　]のどれか一つを記入して下さい。

※年間の各領域時間数

	話すこと／聞くことに関する指導	書くことに関する指導	書写の指導
第２学年	（　16　）時間	（　30　）時間	（　20　）時間

学校番号	J1002

令和８年度　国語科

学年	3	週授業コマ数	4	授業時数(45 分)		標準授業時数(50 分)	105
使用教科書	「現代の国語３」　（三省堂）						
副教材等	文法ドリル（創育)、単元別漢字マスター３（学宝社)、 新・基礎の学習国語３年（新学社）						

1　担当者からのメッセージ（学習方法等）

・授業では、課題に対して、自ら考え、周りの人と協働で考える活動を行います。受け身ではなく積極的に参加しましょう。
・様々な文章にふれ、「読む能力」を向上させるとともに、意思を明確に伝えるための「書く能力」をしっかりと身に付けていきましょう。
・課題は最後まであきらめずに丁寧に取り組み、期日に遅れないように提出しましょう。家庭学習においては、課題以外の予習・復習も自主的に行うようにしましょう。

2　学習の到達目標

言葉による見方・考え方を働かせ、言語活動を通して、国語で的確に理解し効果的に表現する資質・能力を次のとおり育成することをめざす。
（１）生涯にわたる社会生活に必要な国語の知識や技能を身に付けるとともに、我が国の言語文化に対する理解を深めることができるようにする。
（２）論理的に考える力や深く共感したり豊かに想像したりする力を伸ばし、他者との関わりの中で伝え合う力を高め、自分の思いや考えを広げたり深めたりすることができるようにする。
（３）言葉がもつ価値への認識を深めるとともに、生涯にわたって読書に親しみ自己を向上させ、我が国の言語文化の担い手としての自覚をもち、言葉を通して他者や社会に関わろうとする態度を養う。

3　評価の観点及びその趣旨

観点	a　知識・技能	b　思考・判断・表現	c　主体的に学習に取り組む態度
観点の趣旨	生涯にわたる社会生活に必要な国語について、その特質を理解し適切に使っている。	「書くこと」、「読むこと」の各領域において、生涯にわたる社会生活における他者との関わりの中で伝え合う力を高め、自分の思いや考えを広げたり深めたりしている。	言葉を通じて積極的に他者と関わったり、思いや考えを深めたりしながら、言葉のもつ価値への認識を深めようとしているとともに、言語感覚を磨き、言葉を効果的に使おうとしている。

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。
学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

4　学習の活動

学期	単元の学習内容	単元の評価規準	評価方法		
			知(a)	思(b)	主(c)
1学期	・詩に表れているものの見方や考え方について考える。 ・詩にこめられた作者の思いを捉え、言語生活について自分の意見をもつ。 ［教材］「言の森」	a:具体と抽象など情報と情報との関係について理解を深めている。 b[読]:文章を批判的に読みながら、文章に表れているものの見方や考え方について考えている。 c:進んで文章に表れているものの見方や考え方を捉え、学習課題にそって考えを伝え合おうとしている。	ノート ワークシート 定期考査 小テスト	ノート ワークシート 定期考査	ノート ワークシート
	・回想する語り手の思いを捉え、それに基づいて自分の考えをもつ。 ・小説の構成や場面の展開を捉え、その効果を評価する。 ［教材］「握手」	a:理解したり表現したりするために必要な語句の量を増し、語感を磨き語彙を豊かにしている。 b[読]:文章の種類をふまえて、物語の展開の仕方などを捉えている。 c:進んで物語の展開の仕方などを捉え、学習課題にそって批評しようとしている。	ノート ワークシート 定期考査 小テスト	ノート ワークシート 定期考査	ノート ワークシート
	・敬語などの相手や場に応じた言葉遣いを理解し、適切に使う。 言葉発見1「敬語のはたらき」	a:敬語などの相手や場に応じた言葉遣いを理解し、適切に使っている。 c:進んで敬語などの相手や場に応じた言葉遣いについて理解を深め、学習したことを生かして課題に取り組もうとしている。	ノート ワークシート 定期考査 小テスト		ノート ワークシート
	・話し合いを計画的に進行するための方法を理解し、活用する。 ・話の展開を予測しながら聞き、自分の考えを広げたり深めたりする。 グループディスカッション「合意形成に向けて話し合いを計画的に進める」	a:具体と抽象など情報と情報との関係について理解を深めている。 b[話／聞]:進行の仕方を工夫したり互いの発言を生かしたりしながら話し合い、合意形成に向けて考えを広げたり深めたりしている。 c:積極的に進行の仕方を工夫しながら、学習の見通しをもって議論や討論をしようとしている。	ノート ワークシート	ノート ワークシート	ノート ワークシート
	・常用漢字の読み・書きについて理解を深める。 漢字を身につけよう① 漢字を身につけよう② 漢字を身につけよう③	a:第２学年までに学習した常用漢字に加え、その他の常用漢字の大体を読んでいる。また、学年別漢字配当表に示されている漢字について、文や文章の中で使い慣れている。 c:進んで常用漢字について理解を深め、学習したことを生かして課題に取り組もうとしている。	ノート ワークシート 定期考査 小テスト		ノート ワークシート
	・批判的に読む方法について理解する。 ・文章の構成や論理の展開の	a:具体と抽象など情報と情報との関係について理解を深めている。 b[読]:文章の構成や論理の展開、表現の仕方について評価している。	ノート ワークシート 定期考査 小テスト	ノート ワークシート	ノート ワークシート

仕方を捉え、評価する。 ・「間」や「和」を観点にして、日本文化についての自分の考えを深める。 ［教材］「批判的に読む」とは「間の文化」	c:進んで文章の構成や表現の仕方について評価し、学習課題にそって考えをまとめようとしている。			
・条件に応じて表現を考えたり、資料を適切に引用したりして、自分の考えが伝わるように工夫する。 ・文章全体を読み直し、目的や意図に応じた表現になっているかを確かめて推敲する。 課題作文「条件に応じて説得力のある文章を書く」	a:具体と抽象など情報と情報との関係について理解を深めている。 b[書]:表現の仕方を考えたり資料を適切に引用したりするなど、自分の考えがわかりやすく伝わる文章になるように工夫している。 c:粘り強く自分の考えが伝わるように工夫し、学習の見通しをもって自分の考えを書こうとしている。	ノート ワークシート	ノート ワークシート	ノート ワークシート
・俳句のきまりや表現の特徴をもとに、俳句についての理解を深める。 ・語句に注意して情景を豊かに想像し、俳句を読み味わう。 ［教材］「俳句の世界」「俳句十句」	a:具体と抽象など情報と情報との関係について理解を深めている。 b[読]:文章の構成や表現の仕方について評価している。文章を読んで考えを広げたり深めたりして、人間、社会、自然などについて、自分の意見をもっている。 c:進んで文章の構成や表現の仕方について評価し、学習課題にそって批評しようとしている。	ノート ワークシート 定期考査 小テスト	ノート ワークシート 定期考査	ノート ワークシート
・読み手を説得できるような論理の展開を考え、構成を工夫して書く。 ・論理の展開や表現の仕方・工夫などについて意見を交流し、自分の文章のよい点や改善点を見いだす。 批評文「観察・分析を通して評価する」	a:具体と抽象など情報と情報との関係について理解を深めている。 b[書]:文章の種類を選択し、多様な読み手を説得できるように論理の展開などを考えて、文章の構成を工夫している。 c:粘り強く論理の展開を考え、自分の文章のよい点や改善点を見いだし、学習の見通しをもって批評しようとしている。	ノート ワークシート	ノート ワークシート	ノート ワークシート
・和語・漢語・外来語について理解を深める。 言葉発見2「和語・漢語・外来語」	a:理解したり表現したりするために必要な語句の量を増し、和語、漢語、外来語などを使い分けることを通して、語感を磨き語彙を豊かにしている。 c:進んで和語、漢語、外来語などを使い分けることを通して語感を磨き、学習したことを生かして課題に取り組もうとしている。	ノート ワークシート 定期考査 小テスト		ノート ワークシート
・人間や社会について思いをめぐらせ、自分の考えをもつ。 ・話題とそれに対する筆者の見方に着目して内容を読み取り、筆者の思いを捉える。	a:具体と抽象など情報と情報との関係について理解を深めている。 b[読]:文章を読んで考えを広げたり深めたりして、人間、社会、自然などについて、自分の意見をもっている。	ノート ワークシート 定期考査 小テスト	ノート ワークシート 定期考査	ノート ワークシート

	［教材］「海を越えた故郷の味」	c：進んで考えを広げたり深めたりして自分の意見をもち、学習課題にそって討論しようとしている。			
	・自分の生き方や社会との関わり方を支える読書の意義と効用について理解し、読書を通して考えを広げたり深めたりする。 私の読書体験「言葉は傘」	a：自分の生き方や社会との関わり方を支える読書の意義と効用について理解している。 b［ 読 ］：文章を読んで考えを広げたり深めたりして、人間、社会、自然などについて、自分の意見をもっている。 c：進んで人間、社会、自然などについて自分の意見をもち、学習したことの実生活への生かし方を考えている。	ノート ワークシート	ノート ワークシート	ノート ワークシート

学期	単元の学習内容	単元の評価規準	評価方法		
			知(a)	思(b)	主(c)
2学期	・文章を批判的に読み、筆者のものの見方や考え方を捉える。 ・フロンに対する筆者の主張を捉え、科学と社会との関係について自分の考えを広げる。 ［教材］「フロン規制の物語 ――〈杞憂〉と〈転ばぬ先の杖〉のはざまで」	a：具体と抽象など情報と情報との関係について理解を深めている。 b［ 読 ］：文章を批判的に読みながら、文章に表れているものの見方や考え方について考えている。 c：進んで文章を批判的に読み、学習課題にそって考えをまとめている。	ノート ワークシート 定期考査 小テスト	ノート ワークシート 定期考査	ノート ワークシート
	・言葉の選び方による伝わり方や与える印象などの違いについて理解を深める。 文法の窓「表現につながる文法」	a：話や文章の種類とその特徴について理解を深めている。 c：進んで話や文章の種類とその特徴について理解を深め、学習したことを生かして課題に取り組もうとしている。	ノート ワークシート 定期考査 小テスト		ノート ワークシート
	・自分の考えがわかりやすく伝わるように、状況に応じて表現を工夫する。 ・目的や場面に応じて、社会生活の中から話題を決める。 パブリックスピーキング「状況に応じて話す力を養う」	a：具体と抽象など情報と情報との関係について理解を深めている。 b［ 話／聞 ］：場の状況に応じて言葉を選ぶなど、自分の考えがわかりやすく伝わるように表現を工夫している。目的や場面に応じて、社会生活の中から話題を決めている。 c：積極的に場の状況に応じて表現を工夫し、学習の見通しをもって話そうとしている。	ノート ワークシート	ノート ワークシート	ノート ワークシート
	・常用漢字の読み・書きについて理解を深める。 漢字を身につけよう④ 漢字を身につけよう⑤ 漢字を身につけよう⑥ 漢字を身につけよう⑦	a：第２学年までに学習した常用漢字に加え、その他の常用漢字の大体を読んでいる。また、学年別漢字配当表に示されている漢字について、文や文章の中で使い慣れている。 c： 進んで常用漢字について理解を深め、学習したことを生かして課題に取り組もうとし	ノート ワークシート 定期考査 小テスト		ノート ワークシート

	ている。			
・和歌の形式や表現の特徴を捉え、その効果について評価する。 ・和歌が詠まれた背景を想像しながら、情景や心情を読み取る。 ［教材］「万葉集」「古今和歌集」「新古今和歌集」	a:歴史的背景などに注意して古典を読むことを通して、その世界に親しんでいる。 b[読]:文章の構成や表現の仕方について評価している。 c:進んで表現の仕方について評価し、学習課題にそって考えを伝え合おうとしている。	ノート ワークシート 定期考査 小テスト	ノート ワークシート 定期考査	ノート ワークシート
・現代と比較するなどして、文章に表れている作者のものの見方や考え方を捉える。 ・歴史的背景などに注意して古文を読み、古典の世界に親しむ。 ［教材］「おくのほそ道」	a:歴史的背景などに注意して古典を読むことを通して、その世界に親しんでいる。 b[読]:文章を批判的に読みながら、文章に表れているものの見方や考え方について考えている。 c:進んでものの見方や考え方について考え、学習課題にそって考えたことを伝え合おうとしている。	ノート ワークシート 定期考査 小テスト	ノート ワークシート 定期考査	ノート ワークシート
・時間の経過による言葉の変化や世代による言葉の違いについて理解する。 言葉発見3「言葉の現在・過去・未来」	a:時間の経過による言葉の変化や世代による言葉の違いについて理解している。 c:進んで時間の経過による言葉の変化や世代による言葉の違いについて理解し、学習したことを生かして課題に取り組もうとしている。	ノート ワークシート 定期考査 小テスト		ノート ワークシート
・「論語」の言葉をきっかけにして、生き方や学び方について自分の考えをもつ。 ・孔子のものの見方や考え方が表れている一節を引用し使う。 ［教材］「論語」	a:歴史的背景などに注意して古典を読むことを通して、その世界に親しんでいる。長く親しまれている言葉や古典の一節を引用するなどして使っている。 b[読]:文章を読んで考えを広げたり深めたりして、人間、社会、自然などについて、自分の意見をもっている。 c:進んで人間や社会などについて自分の意見をもち、学習課題にそって文章にまとめようとしている。	ノート ワークシート 定期考査 小テスト	ノート ワークシート 定期考査	ノート ワークシート
・情報の信頼性の確かめ方を理解し、文章を読んで考えを広げ、自分の意見をもつ。 ・互いの発言を生かして話し合い、自分の考えを深める。 情報の信頼性を確かめる	a:情報の信頼性の確かめ方を理解し使っている。 b[話／聞／読]:「話すこと・聞くこと」において、進行の仕方を工夫したり互いの発言を生かしたりしながら話し合い、合意形成に向けて考えを広げたり深めたりしている。「読むこと」において、文章を批判的に読みながら、文章に表れているものの見方や考え方について考えている。 c:進んで情報の信頼性の確かめ方を理解しながら、内容を解釈し、学習課題にそって議論や討論をしようとしている。	ノート ワークシート	ノート ワークシート	ノート ワークシート
・慣用句・ことわざ・故事成語について理解を深める。	a:理解したり表現したりするために必要な語句の量を増し、慣用句などについ	ノート ワークシート 定期考査		ノート ワークシート

	言葉発見4「慣用句」「ことわざ」「故事成語」	て理解を深め、話や文章の中で使っている。 c:進んで慣用句などについて理解を深め、学習したことを生かして課題に取り組もうとしている。	小テスト		
	・表現の特徴とその効果を捉え、作品を味わう。 ・詩の形式をふまえて音読し、描かれている思いを捉える。 ［教材］「初恋」	a:時間の経過による言葉の変化や世代による言葉の違いについて理解している。 b[読]:文章の構成や表現の仕方について評価している。 c:進んで表現の仕方について評価し、学習課題にそって考えを伝え合おうとしている。	ノート ワークシート 定期考査 小テスト	ノート ワークシート 定期考査	ノート ワークシート
	・四字熟語について理解を深める。 漢字のしくみ「四字熟語」	a:理解したり表現したりするために必要な語句の量を増し、四字熟語などについて理解を深め、話や文章の中で使っている。第２学年までに学習した常用漢字に加え、その他の常用漢字の大体を読んでいる。 c:進んで四字熟語について理解を深め、学習したことを生かして課題に取り組もうとしている。	ノート ワークシート 定期考査 小テスト		ノート ワークシート
	・作品に表れているものの見方や考え方について考える。 ・作品から読み取ったものの見方や考え方をもとに、人間関係や社会との関わり方について自分の意見をもつ。 ［教材］「故郷」	a:具体と抽象など情報と情報との関係について理解を深めている。 b[読]:文章を批判的に読みながら、文章に表れているものの見方や考え方について考えている。文章を読んで考えを広げたり深めたりして、人間、社会、自然などについて、自分の意見をもっている。 c:進んで文章を批判的に読み、考えを広げたり深めたりし、学習課題にそって批評しようとしている。	ノート ワークシート 定期考査 小テスト	ノート ワークシート 定期考査	ノート ワークシート
	・自分の生き方や社会との関わり方を支える読書の意義と効用について理解する。 ・自分の考えを明確にし、論理の展開などを考えて、話の構成を工夫する。 読書活動「ブックトーク」	a:自分の生き方や社会との関わり方を支える読書の意義と効用について理解している。 b[話／聞]:自分の立場や考えを明確にし、相手を説得できるように論理の展開などを考えて、話の構成を工夫している。場の状況に応じて言葉を選ぶなど、自分の考えがわかりやすく伝わるように表現を工夫している。 c:積極的に話の構成を工夫し、学習の見通しをもって提案しようとしている。	ノート ワークシート	ノート ワークシート	ノート ワークシート

	単元の学習内容	単元の評価規準	評価方法		
			知(a)	思(b)	主(c)
	［教材］「私とは何か」				
	・これまでに出会った人との関わり方について考えを深める。 ・言葉の使われ方や人物の描か	a:理解したり表現したりするために必要な語句の量を増し、語感を磨き語彙を豊かにしている。	ノート ワークシート 定期考査	ノート ワークシート 定期考査	ノート ワークシート

	れ方に注意して読み、作品の特徴を評価する。 ［教材］「坊っちゃん」	b［ 読 ］:文章を読んで考えを広げたり深めたりして、人間、社会、自然などについて、自分の意見をもっている。 c:進んで考えを広げたり深めたりして自分の意見をもち、学習課題にそって考えたことを文章にまとめようとしている。	小テスト		
	・常用漢字の読み・書きについて理解を深める。 漢字を身につけよう⑧	a:第２学年までに学習した常用漢字に加え、その他の常用漢字の大体を読んでいる。また、学年別漢字配当表に示されている漢字について、文や文章の中で使い慣れている。 c:進んで常用漢字について理解を深め、学習したことを生かして課題に取り組もうとしている。	ノート ワークシート 定期考査 小テスト		ノート ワークシート
	・話し合いの仕方を工夫して集めた材料を整理し、考えを広げたり深めたりする。 ・表現の仕方を考え、自分の考えがわかりやすく伝わるように工夫する。 名言集「中学校生活を振り返って」	a:具体と抽象など情報と情報との関係について理解を深めている。 b［ 話／聞／書 ］:「話すこと・聞くこと」において、多様な考えを想定しながら材料を整理し、伝え合う内容を検討している。「書くこと」において、表現の仕方を考えたり資料を適切に引用したりするなど、自分の考えがわかりやすく伝わる文章になるように工夫している。 c:積極的に伝え合う内容を検討し、粘り強く表現の仕方を考え、学習の見通しをもって名言集を作ろうとしている。	ノート ワークシート	ノート ワークシート	ノート ワークシート
	三年間の学びを振り返りながら自分の考えを深め、構成を工夫してまとめる。	a:中学校三年間の学習を振り返り、自分の学びを冊子にまとめようとしている。 b［ 書 ］:三年間の国語の学習から取材して伝えたいことを決め、冊子の構成を工夫している。 c:適切な言葉を選び、友達の作品を評価している。	ノート ワークシート	ノート ワークシート	ノート ワークシート

※表中の観点について　a:知識・技能　b:思考・判断・表現　c:主体的に学習に取り組む態度
※単元の評価規準[ｂ]について…括弧内には［　話／聞、書、読　］のどれか一つを記入して下さい。

※年間の各領域時間数

	話すこと／聞くことに関する指導	書くことに関する指導	書写の指導
第３学年	（　14　）時間	（　20　）時間	（　10　）時間